

2026
8
#130

議会だより

あさひまち

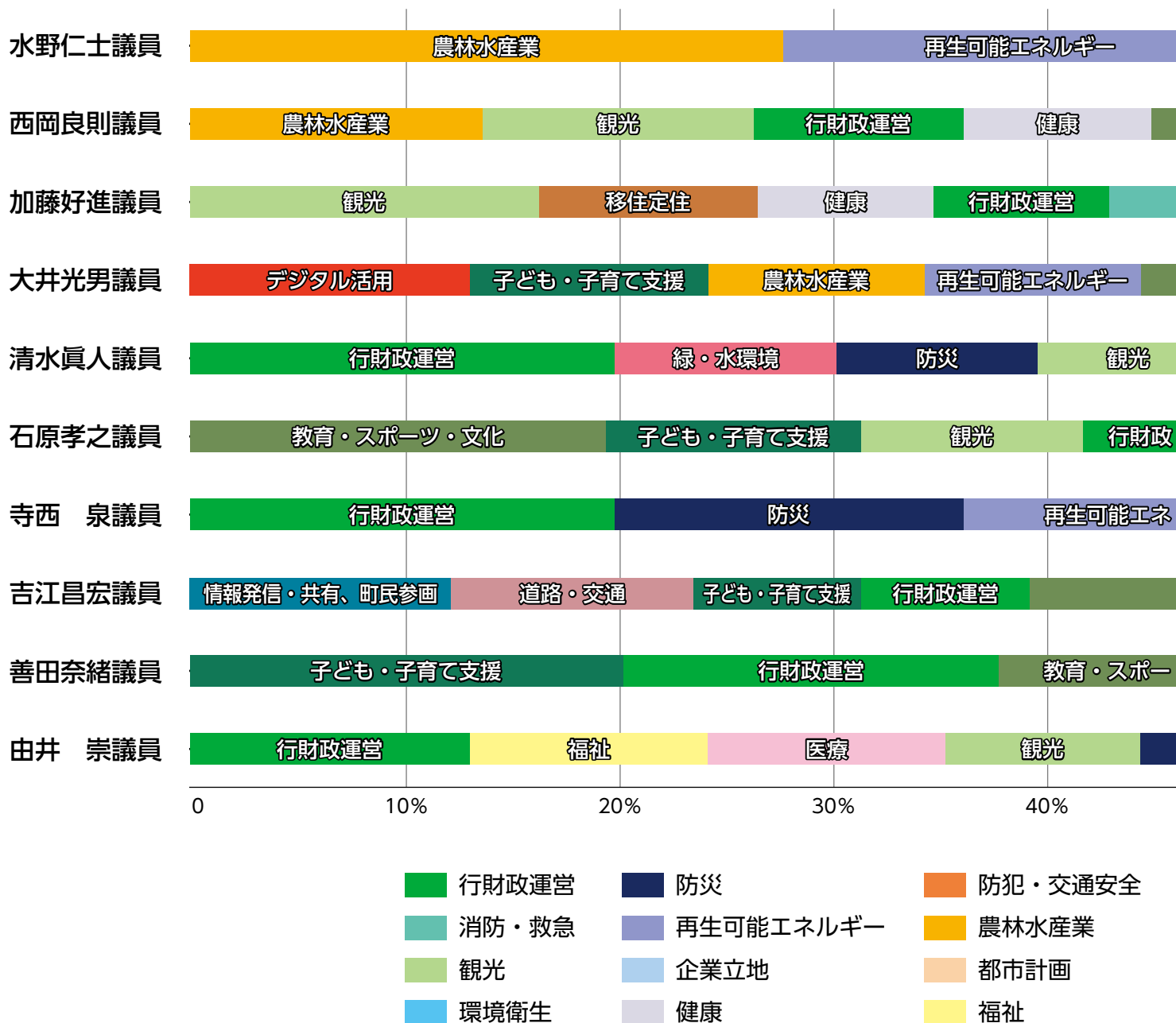
P 2～3 特集（議員活動レポート）
P 4～10 代表質問、一般質問
P11～13 常任委員会、審議結果など
P14 議会の話題
P15 議員の部屋



撮影場所：大屋海岸

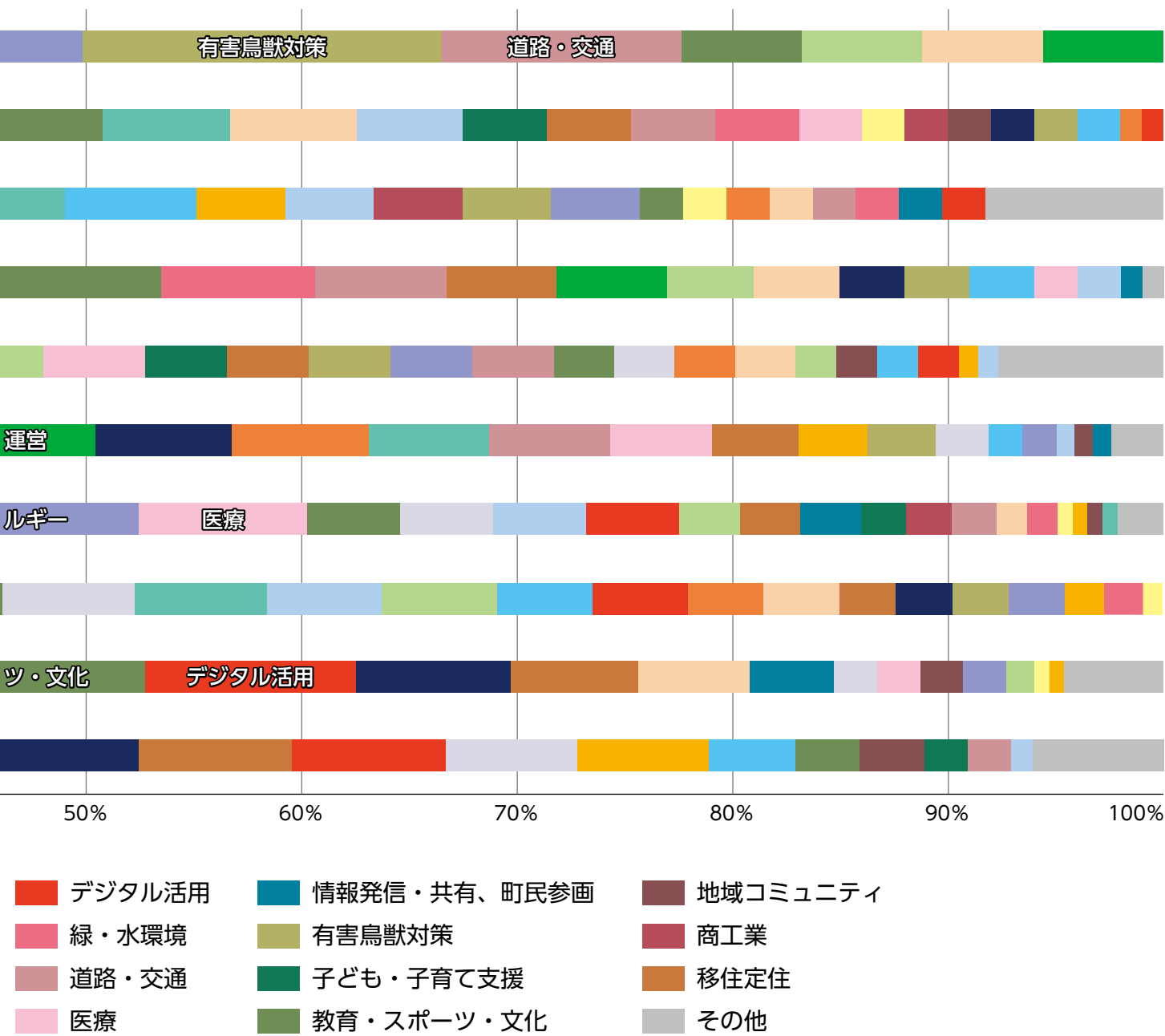
特集 各議員の質問の傾向を見える化

議会定例会で行われる代表・一般質問。それぞれの議員が独自の視点やテーマで政策提議するもの。当選してから4年間で10人それぞれの議員がどんなテーマに関心を持ち、どのような質問をして知るあの議員はどんな質問をしているのか、各議員の質問傾向をご紹介します。



10人の議員が4年間で行った議会本会議での質問総数（要旨数）は全部で1,014件。議員一人当り質問割合の一番高かったのは「行財政運営」でした。行財政運営をさらに細かく見てみると「政一 一番多い質問が「教育・スポーツ・文化」関連。次いで「子ども・子育て」「防災」「観光」関連の半島地震の影響を受け防災関連の質問も多かったようです。その他、マイナンバーカードを活用し りー関連の質問が目立つ結果となっています。

であり、6月議会では9名が登壇（議員全10人中、議事進行を行う議長を除く）しました。
きたかをまとめてみました。「見える化」することで、町の課題や政策の今が見えてくる。あなたの



たりに換算すると1人平均約101件となりました。
策」「予算・決算」「地域経済」に関する質問の割合が多かったようです。「行財政運営」を除くと
順。少子高齢化や人口減少を問題視してか教育や子育て関連の質問が上位にランク。また、能登
たLoCoPiやDXの推進などデジタル活用関連、風力発電や太陽光パネル事業による再生可能エネル

代表質問



各議員の質問録画映像は二次元コードからアクセス！

質問

なぜ、この会社が必要なのか？行政だけでは対応しきれない課題とは。

みんなで
未来！
課長

人口減少社会は、各種のサービス運営において、まず民間企業の撤退をもたらす。

人口減少、担い手不足、財政負担の増大により、公共サービスも同様に従来のサービス水準を保つことは困難を極め、サービスの廃止なども検討する必要がある。

これまで当町も民間バスが撤退している。一方、住民サービスを維持するために、コミュニティバスの運行を行っているが、このサービスも人口減少に伴い税収や利用料が減少していけば、いずれは維持が困難なサービスになることも考えられる。このような現象は、交通のみならず、観光や子育てなど、あらゆる分野で起こり得る重要な課題であると考えている。



加藤 好進
【グループ22】

質問

まちづくり会社の設立時期は。

みんなで
未来！
課長

まちづくり会社に関する取組として、人口減少による社会構造の変化が起きる中でも、持続可能で魅力的な地域づくり、町民の豊かな生活環境を維持・発展させていくことが重要であることを基本理念に、官民連携事業として(株)博報堂とともに、「まちづくり会社を中核とした官・民・地域共創型『たのしいみらい』づくり事業」に取り組んでいる。

この事業は、令和7年度から3か年において、国の新しい地方経済・生活環境創生交付金採択のもと、事業を進めてきている。

本事業の象徴的な組織の一つであり、事業推進のエンジンとなるまちづくり会社の設立については、令和8年度末までの設立を目指している。

問：まちづくり会社設立の進捗について
答：令和8年度末までの設立を目指している

その他の質問

☆町政運営について

- ・ 笹原町長の3期12年間の町政運営と今後4年間の方向性について
- ・ 地域通貨「LoCoPiあさひまちコイン」導入後の循環改善効果と今後の展開について
- ・ あさひ未来パークを核とした交流拠点づくりについて
- ・ 太陽光発電事業の進捗状況について

☆観光振興について

- ・ あさひ舟川「春の四重奏」2026の総括と課題について
- ・ 「LUUP」の実証実験結果と今後の方向性について



質 問

教育旅行の滞在体験型「民泊体験」の受け入れについて伺う。

商工観光
課長

生徒を一般家庭で受け入れる民泊事業として平成27年度から本格展開してきたが、新型コロナもあり、7年ぶりに国内修学旅行の一般家庭での民泊事業を再開し、今年5月に一泊で、滋賀県大津市立田上中学校54名の生徒の受け入れを実施した。

今回の受け入れに協力していただいたのは一般家庭15軒で、それぞれの家庭に3～5名に分かれ、団らんの時間を過ごした。

今年度は10月にも、体験学習のみだが長野県の中学校約80名の受け入れを予定しているほか、来年5月には、京都市の中学校約70名による一般家庭の民泊事業を計画している。

この受け入れは、交流人口の拡大に対して有効な手段のひとつであることから、今後も生徒の心に残る体験を提供したいと考えているが、何分受け入れ家庭の理解と協力がなければ成立しない事業であることから、無理なく継続していけるよう配慮していきたい。



西岡 良則
【未来】

問.. 滞在体験型「民泊体験」の受け入れについて
答.. 今後も生徒の心に残る体験を提供したい

質 問

胃がん検診は内視鏡検査とバリウム検査のいずれかを選択できる。同様に大腸がん検診についても、便潜血検査と内視鏡検査のいずれかを選択できないか伺う。

健康課長

40歳以上の方を対象に便潜血検査による大腸がん検診を実施している。大腸がん検診の検査方法は、厚労省の指針では便潜血検査での実施が定められており、大腸内視鏡検査は、検査前の強力な下剤による腸閉塞や、検査中に腸の壁に穴が開く（穿孔）、出血といったリスクが稀に伴い検診としての一次スクリーニング（ふるい分け）としては不向きとされている。

町としては、体に負担がなく安全かつ安価に受けられる便潜血検査でふるいにかかけ、要精検になった人だけが精密検査として大腸内視鏡検査を受けるという方法を継続していきたいと考えている。

その他の質問

☆町政運営について

- ・ 4期目の町政運営について
- ・ あさひ総合病院の健全経営について

☆町民の健康対策について

- ・ 前立腺がん検診について

☆町の産業振興について

- ・ 企業誘致について



代表質問

質 問

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して75歳以上の町民1人当たり1万円を支給するが、さきのLoCoPiあさひまちコインのチャージにプレミアム（50%）を付与する事業では、75歳以上の人は、何人利用されたのか。

みんなで
未来！
課長

プレミアムチャージキャンペーン期間中にチャージされた75歳以上の人は307人であり、チャージ者数全体の1,139人に対して約27%である。

再質問

国の物価高騰対応の交付金で、子育て支援ではデジタル給付で1万円があり、今回の75歳以上に1万円がある。19歳から74歳の支援事業はあるのか。

みんなで
未来！
課長

今回の国の物価高騰対応の交付金は町民に支給して下さいという事業ではない。

いろいろな町民だったり、若い世代、事業者というところに支援するもので、この世代の人たちがぬけているから、そこに給付しなさいという事業ではない。

質 問

LoCoPiプレミアムチャージの際に1人で複数枚持ち込み、チャージできたという事を聞いているが、事実か。

みんなで
未来！
課長

1人の人がチャージに複数枚のマイナンバーカードを持ってきたという情報は聞いていない。

一般論として、マイナンバーカードを利用したLoCoPiでも、家族の1人が家族の分のマイナンバーカードを持ってきて、利用登録をされている事は、もしかしたらあるかもしれないという理解である。



大井 光 男
【一步会】

問…後期高齢者臨時福祉給付金事業について
答…今回の国の交付金は、各世代に支給するものではない

その他の質問

☆あさひ未来パークについて

- ・5月2日に一部開園したあさひ未来パークの遊具における事故の対応と今後について
- ・あさひ未来パーク事業の完成予定について

☆下澤産業跡地のメガソーラーパネル設置について

- ・下澤産業跡地のメガソーラーパネル事業の現状と今後の計画について
- ☆企業誘致の現状について
- ・ウニノミクス株式会社の操業予定について



質 問

中東情勢悪化による原材料等の物価高騰への対応について伺う。



由井 崇
【青雲】

あさひ
総合病院
事務部長

当院では、診療材料の定数管理や在庫があらかじめ決めた数量を下回った時点で補充発注する目安である発注点の見直しを図るとともに、同様の用途で利用できる代替品の検証を進め、供給不足が生じた場合でも速やかに切替えができる体制づくりを進めている。

さらに、燃料や診療材料については、一定程度の備蓄を行っており、必要な医療と介護を安定的に提供するよう努めていきたい。

質 問

障害者の親亡き後の備えについて伺う。

健康課付
課長

町では、住まいの確保や日中活動の場の利用、成年後見制度の活用など将来を見据えた支援のほか、万が一の際の施設利用や生活保護の検討についても、地域包括支援センターほか関係機関との連携に取り組んでいる。

各種サービス利用者には、相談支援専門員が生活課題を詳細に把握し、障害のある方の重度化、高齢化や親亡き後に備えるため、近隣市町との連携の下、障害者等の生活を地域全体で支える体制を構築する地域生活支援拠点の機能として、緊急時の受入れや相談体制の運用・整備を進めている。

親亡き後の不安は多岐にわたることから、本人や家族が早い段階から将来について相談し、準備を進めることが極めて重要である。

町では、相談支援体制の強化に努める一方、これら支援の周知・啓発に努めていきたい。

問.. あさひ総合病院の原材料等の物価高騰への対応について
答.. 発注点の見直し、代替品の検証、一定程度の備蓄を行って
いる



その他の質問

☆あさひ総合病院について

- ・将来の医療体制について

☆人口減少社会への対応について

- ・町内会の活動について
- ・DX推進について

☆高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて

- ・切れ目のない高齢者支援について

一般質問

問：県が管理する河川の除草、伐採について

答：町の重要要望事項として毎年、県へ要望を行っている

町内における県が管理する河川の中には、草が生い茂り、危険な箇所が多く見られる。早急に対策が必要である。



寺西 泉



建設課長

河川内の草刈りや伐採は、豪雨時に河川の流れを阻害する雑草や雑木を取り除き、洪水被害を軽減する観点から、重要な対策である。

また、河川内の雑草や雑木は、熊をはじめとする有害鳥獣の侵入路や潜伏場所となるおそれがあり、住民の安全・安心を確保する観点からも、適切な対策が必要である。

県では、住民の協力を得ながら河川堤防の草刈りを実施、定期的な河川巡視により、河川内の雑木等で治水上支障となる箇所について計画的に草刈りや伐採等を実施していると伺っている。

町としては、河川内の草刈りや伐採等は、毎年、町の重要要望事項として県へ要望を行っており、今後も河川の適切な維持管理を進めていただけるように、地元の要望やクマの出没経路など、町が把握している状況を河川管理者である県の入善土木事務所へ適宜伝えていきたい。

問：あさひ総合病院の経営について

答：収入確保と経費削減の両面からの取組みに鋭意、努めていく

本年6月から、2年ぶりに診療報酬が改定され、本体改定率はプラス3.09%となっているが、診療報酬改定によりどの程度、病院経営に寄与すると想定しているのか伺う。



清水 眞人



あさひ
総合病院
事務部長

経営コンサルと連携しながら診療体制において、収益増となるよう算定できる項目の届出をしている。

安定した患者の確保対策として、在宅療養をされている方を対象に、介護者の事情等により一時的に自宅での療養継続が困難となった場合に短期入院できるレスパイト入院についてケアマネや介護施設、開業医等に説明やPRを行っている。

さらに人間ドックの受入れ枠についても今年度より運営体制を見直し、1日5人から6人にする曜日（月・木・金）を設け、受入れ拡大を行っているほか、患者負担は伴うが、今年4月からは診断書等の文書料と6月からは室料差額（個室料金）の引上げも実施した。

これら診療報酬改定や人間ドックの受入れ枠の拡大、文書料や室料差額の引上げ、その他の経費削減などを含め約8,000万円の改善を見込んでおり、今後も収入確保と経費削減の両面からの取組みに鋭意、努めていく。

問：若者が集う「場」の創出を

答：中高生・若者向けフリースペース・交流スペースの「場」づくりに取り組む

義務教育を終えた若者が町を「自分事」として捉えるには、安心して集い、同世代や多様な大人と関われる「場」の創出が必要ではないか。

みんなで
未来！
課長

「朝日町みらい会議」や「若者アンケート」でも「集う場がない」との意見があった。国の「こども基本法」でも若者が社会参画できるよう、こども施策を推進する必要があるとされている。これらを踏まえ、中高生・若者向けフリースペース・交流スペースの「場」づくりに取り組むこととしている。

「朝日町こども計画」には目標値1か所と掲げられている。子どもの成長は待てられない。計画期間の4年以内に設置するという認識でよいか。

みんなで
未来！
課長

国の指針では、新設することに加えて、既存の場所を居場所とするよう市町村の努力義務とされている。どこになるかは未定だが、色々な可能性を求めて検討していきたい。

完璧な場所でなくともよいので、まずは小さくスタートし、少しでも早く形になるよう取り組んでいただきたい。



善田 奈緒



問：移動の安全確保と、責任ある協力について

答：町が運行管理責任者となり細心の注意を払いながら安全運行に努める

中学校の認定地域クラブでは、公式戦の移動手段として町のバスと運転手を活用している。町としては事故を起こさないための準備、起きた場合の対応など、万全の準備をしておくべき。

教育委員会
事務局長

国では、5月に常磐道で発生したバス事故を受け、「部活動の遠征等における安全確保について」の通知文書が全国の教育委員会に発出された。これを受け、町では、認定地域クラブ活動代表指導者会議において、大会参加や遠征・練習試合など、移動全般に関し周知と確認を図ったところである。

公式大会出場の際の移動手段は、町が所有するバスで移動することとしており、万一の事故等の発生時においては、「緊急時対応マニュアル」に沿って迅速に対応し、クラブ指導者が保護者や町、学校等と情報共有を迅速に図ることとしている。

事故等が発生した際の責任については、町が所有するバスの運行に係る事故等の場合は朝日町が運行管理責任者となる。

今後とも、運転手に対し、生徒の命を預かっていることを常に認識してもらい安全運転を心がけ、細心の注意を払いながら運転するよう注意喚起を行い、安全運行に努めていく。



吉江 昌宏



一般質問

問：保育所の適正規模や配置、将来を見据えた検討が必要では

答：今後、保育所の再編も念頭におき、あり方について検討

3つある保育所の運営状況と充足率は。

住民・
子ども
課長

児童数は、4月1日現在でひまわり保育園が76名、さくら保育園が37名、いちご保育園が36名、計149名、充足率は、ひまわり保育園が47.5%、さくら保育園が61.7%、いちご保育園が30.0%となっている。

今後の見通しは。

住民・
子ども
課長

今年度の出生数を25名程度と見込んでおり、今後さらに出生数の低下が危惧される。

こどもの健全な育成を考慮すると、一定程度入所している環境が必要と考えている。

また、保育士については、こどもの保育のみならず、保護者支援、地域との連携、虐待の早期発見・対応、多様なこどもへの支援などが求められており、配置基準以上の確保が必要となってくる。

今後、合理的な保育所運営と適正配置の検討が急務となってくる。効果的・効率的な施設運営は、ひいては次世代の健全な財政運営につながるものであることから、今後、保育所の再編も念頭におき、あり方について検討しているところである。



石原孝之



掲載以外の一般質問一覧

寺西 泉 議員

☆防災意識の向上について

- ・洪水ハザードマップや防災ハンドブックの活用について
- ・下新川海岸における新たな高潮予報の開始について
- ・防災アプリの啓発について

☆住民要望について

- ・道路消雪装置電気料支援事業の継続について
- ・空き家、空き地の管理について
- ・耕作放棄地の管理について

清水 真人 議員

☆第6次朝日町総合計画の施策の展開について

- ・妊娠前から切れ目のない支援の充実における主な取り組み、子どもの貧困対策とヤングケアラー対策の推進について
- ・学校教育の充実における重要業績評価指標（KPI）について

☆あさひ総合病院の経営について

- ・キャッシュフローの推移について

☆運行手段の安全対策について

- ・あさひまちバス・ノッカルあさひまち・スクールバスの安全対策について
- ・地域クラブの移動手段と安全対策について

善田 奈緒 議員

☆若者の居場所・出番創出と関係人口育成について

- ・若者の「出番づくり」について
- ・将来の人材確保に向けた継続的な域学連携について

☆認定地域クラブの持続可能な運営体制構築について

- ・送迎課題の解決と地域交通インフラとの連動について
- ・指導者の確保と体験格差の解消について

☆行財政改革と新たな地域スタイルの構築について

- ・「官民地域共創」における議論の場づくりについて
- ・持続可能な行財政運営に向けた行政組織の強化について
- ・小口業務のアウトソーシングについて

吉江 昌宏 議員

☆朝日町文化体育センターの改修工事について

- ・工事の全体計画と安全対策について
- ・震災復興と外構改修による利便性向上について
- ・器具の新調について

☆公共交通の今後について

- ・担当業者の撤退理由と、構造的課題について
- ・新たな担い手と、町の伴走姿勢について
- ・ノッカルあさひまちの今後の発展について

石原 孝之 議員

☆後期高齢者臨時福祉給付金事業について

- ・75歳以上の高齢者生活支援について
- ・支給対象者の基準日の設定について
- ・申請期限後の対応は

☆安心安全なまちづくりについて

- ・マイナ救急の利用状況について
- ・マイナ救急のメリットは
- ・スクールバス運転手の現状について
- ・今後予想される運転手確保の見通しについて
- ・人材確保が困難となった場合の代替案は
- ・南保飛野山崩落の現状について
- ・監視体制について
- ・崩落地周辺住民の安全確保について

☆公共施設の管理計画について

- ・機能集約化について

常任委員会レポート Q & A

委員会での議論を
3点に絞って紹介！

総務産業常任委員会

開催日：令和8年6月24日

審査結果：8案件すべて可決・承認／1陳情採択

委員：寺西・吉江・水野・西岡・大井

クマ出没・ 緊急銃猟の際の対応課題は？

農林
水産課

①捕獲情報の配信漏れ
緊急銃猟の際、防災無線を生放送で行ったため、防災アプリでの配信を失念（学校の安全メール等では配信）。今後、周知に努めることを確認。

防災アプリ
QR

②無線機の通信トラブル
捕獲現場で無線機が繋がりにくいトラブルが発生。緊急用無線機の整備を早急に進めたい。

まちづくり会社設立の目的・町民 に分かりやすく説明を

みんなで
未来！課

町のコンセプトなどを今後どういう形で周知していくか、検討する。

マイナンバーカードを使って、救急搬送時に患者の病歴や服薬情報を正確に把握し、迅速な救急活動に活かす仕組みのこと

マイナ救急・ 薬の投薬などにも有効？

朝日消防署

非常に有効。マイナンバーカードを常に持ち歩くことが大切！！

担当課：
農林水産課・建設課・税務課・商工観光課・会計課・
総務政策課・みんなで未来！課・財政管理課・朝日消防署

民生教育常任委員会

開催日：令和8年6月25日

審査結果：4案件すべて可決・承認

委員：由井・善田・加藤・清水・石原

ゴミ出しルール・米袋や段ボール 回収不可に？

住民・
子ども課

ゴミ指定券は、ゴミ本体に貼る／何であるか一目でわかるものに貼るのが本来のルール。業者負担軽減のため、R8年度から見えない状態での回収は行わない運用に変更。周知不足で問合せ多数あり、周知に努める。

保育園の再編・「保小中一貫教育」 として町の教育全体の中で検討を

住民・
子ども課、
健康課

町全体での教育・保育の充実を優先課題としたい。公共施設のあり方の観点からは、教育環境が良好でも経済性から時には「痛みを伴う決断」も必要。町として最も重視しているのは『良質な資産を後世に残していくこと』。時間をかけて総合的に議論を重ねる。

あさひ総合病院・将来の 医療体制は？

あさひ
総合病院

新川広域圏の公的病院だけでなく、民間病院・開業医含め、全体として将来の医療体制をどうしていくのか考える必要あり。

担当課：
住民・子ども課・健康課・保健センター・教育委員会事務局・
あさひ総合病院・在宅介護支援センター

6月議会審議結果

※議決日：6月26日（議案第25号と議員提出議案第2号は6月16日）

全賛：全員賛成で可決・認定・採択

議案番号	件 名	審議結果	
議案第25号	防災・安全交付金事業 8 t 級除雪ドーザ購入契約締結に関する件	全賛	原案可決
議案第26号	令和 8 年度朝日町一般会計補正予算（第 3 号） 歳入：春の四重奏応援金として約1,100万円 歳出：後期高齢者臨時福祉給付金として一人 1 万円給付（75歳以上）	全賛	原案可決
議案第27号	令和 8 年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第 1 号）	全賛	原案可決
議案第28号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第 2 号 損害賠償に係る和解に関する件	全賛	承認
議案第29号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第 3 号 令和 7 年度朝日町一般会計補正予算（第13号）	全賛	承認
議案第30号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第 4 号 令和 7 年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	全賛	承認
議案第31号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第 5 号 朝日町税条例一部改正の件	全賛	承認
議案第32号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第 6 号 朝日町地域再生法で定める地方活力向上地域における固定資産税の課税免除又は不均一課税に関する条例一部改正の件	全賛	承認
議案第33号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第 7 号 朝日町国民健康保険税条例一部改正の件	全賛	承認
議案第34号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第 8 号 令和 8 年度朝日町一般会計補正予算（第 2 号）	全賛	承認
議案第35号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第 9 号 朝日町印鑑条例一部改正の件	全賛	承認
追加議案			
議案第36号	朝日町副町長を選任するため同意を求める件	全賛	同意
議案第37号	朝日町監査委員を選任するため同意を求める件	全賛	同意
議案第38号 ↳ 議案第51号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	全賛	同意
議員提出			
議案第 3 号	非核三原則の堅持を求める意見書	全賛	原案可決

本会議の採決における賛否一覧 ◆賛否が分かれたもののみ掲載しています。

案 件	議員名	賛多 原案可決									
		由井 崇	善田 奈緒	吉江 昌宏	寺西 泉	石原 孝之	清水 真人	大井 光男	加藤 好進	西岡 良則	水野 仁士
議員提出議案第2号 大井光男議員に対する辞職勧告決議		○	△	○	○	○	×	—	○	○	—

結果賛否 ○…賛成 ×…反対 △…退席 — …議長、当事者は採決に加わりません。

陳 情		
陳情第2号	非核三原則の堅持を求めるための陳情	採択

●朝日町農業委員十四名の
選出に同意（届け出順）

●朝日町副町長
廣澤 久也 射水市

●朝日町監査委員
八木 正則 朝日町泊

●荒尾 和彦 朝日町大屋新

●折谷 秀幸 朝日町笹川

●佐田 賢一 朝日町宮崎

●野口 篤史 朝日町山崎新

●松尾 重典 朝日町不動堂

●大森 裕一 朝日町長野

●大森 憲一 朝日町長野

●安達 久真 朝日町桜町

●弓野 良子 朝日町大家庄

●青木 清美 朝日町横水

●河村 隆徳 朝日町月山

●水島 忠彦 朝日町境

●清水 智也 朝日町高畠

●石原 孝之 朝日町南保

人事案件

5月臨時議会審議結果

議案番号	件 名	審議結果	
議案第24号	令和8年度朝日町一般会計補正予算（第1号）	全賛	原案可決

議会日誌（4～6月）

4月

8日：朝日町・白馬村議会議員連絡協議会
9日：さみさと小学校入学式
朝日中学校入学式
16日：議会だより編集委員会
28日：東部議会議長協議会

5月

1日：議員協議会
11日：議会運営委員会
臨時会
22日：新川広域圏事務組合議会運営委員会
25日：町村議会議長・副議長研修会（～26日）
29日：全員協議会・議員協議会

6月

16日：本会議（開会）
17日：議会運営委員会
22日：本会議（代表質問）
23日：本会議（一般質問）
24日：総務産業常任委員会
25日：民生教育常任委員会
26日：本会議（閉会）
30日：富山県日中友好地方議員連盟理事会、総会、講演会

令和7年度政務活動費支出状況一覧（令和7年4月～令和8年3月分）

会 派 名	自民クラブ	一步会
代 表 者	加藤 好進	清水 真人
所属議員数	8人	2人
交 付 額	960,000円	240,000円
支 出 済 額	960,000円	0円
返 還 額	0円	240,000円

支 出 内 訳		
調査研究費	960,000円	0円
広報・広聴費	0円	0円

執行率：80.0%

議会の話題

朝日町・白馬村議会議員連絡協議会



4月8日に朝日町・白馬村議会議員連絡協議会が朝日町にて開催されました。この協議会では、日本海関東首都圏連絡道路構想のうちの新川～大北直結道を大きなテーマとしており、意見交換を行い連携を深めました。また、あさひ舟川「春の四重奏」、PBS株式会社、ヒスイテラスの視察を行いました。

町村議会議長会表彰



6月3日開催の富山県町村議会議長会臨時総会において水野仁士議員が自治労功労者表彰を受賞しました。

永きにわたり町議会議長として地方自治の振興と発展に尽くされたことが認められました。

【前列右端、水野仁士議員】

9月議会を傍聴しませんか

日程は、町広報とホームページからご覧いただけます。

議員の部屋

◆【私の好きな○○】◆

【私の好きな町内】 西岡 良則 議員

泊駅南で整備が進められていた「あさひ未来パーク」が5月2日に部分開園され、土日には町内外から1,800人もの来園者で大変なにぎわいとなっています。

しかし、駐車場不足が指摘されています。幼い子どもたちが公園での遊びを楽しみに来て、路上駐車により交通事故に遭わないためにも、駐車場の整備が必要と思われます。

5月25日には、この公園を大切に育て、美しい環境づくりのため、平柳の町内会と老人クラブ福柳会が協力して、花壇にサルビア、マリーゴールド、ペゴニアなどの花を植樹しました。

今後は、花の水やりや草むしりなど花壇の管理を行っていく予定にしており、「あさひ未来パーク」がいつまでも子どもたちや家族の明るい笑顔や歓声に包まれる公園であってほしいと願っています。



【私の好きな町道】 水野 仁士 議員

町道湯ノ瀬北又線は昭和30年代頃は『越道林道』と呼ばれていたような気がします。この林道は山崎地区の七沢健蔵さんが工事に携わっておられました。

高校2年生の夏休み、私は友達とアルバイトとして林道作りの作業に行き仕事が終わって汗びっしょりのほてった体を川へ！その時の川の水の冷たさを今でも忘れません。



休みの日は朝早くから朝日小屋へ一気に登り、そこでおにぎりを食べ、すぐまた北又へ引き返す弾丸登山を行っていました。朝登って昼飯までに帰ってくるという朝日岳登山で疲れてへとへとでしたが楽しい道のりでした。

この町道湯ノ瀬北又線無くしては朝日岳登山は成り立たないと思っています。

編集後記

8月2日は町議会議員選挙です。光陰矢の如し。あつという間の任期4年間でした。

議会での4年間を顧みますと、議場でのタブレット端末の導入をはじめ、代表・一般質問での一問一答方式等の導入、議会業務継続計画の策定など、必要な改革を進めてきました。

地方分権により、数多くの国の権限が地方自治体に移譲され、町はさまざまなことを自分で決められるようになりましたが、同時にその責任も重くなったといえます。それをチェックする議会の責任もまた重くなったといえます。

選挙により新たな議会メンバーになったとしても、町民の皆さんの暮らしを良くするためには議会機能の強化を図ります。引き続き朝日町議会をよろしくお願いします。
(水野)

◆議会だより編集委員

石原 孝之 善田 奈緒
水野 仁士 吉江 昌宏
大井 光男





あまひまち
議会だより

令和8年8月1日発行

No.130

〒939-0793 富山県下新川郡朝日町道下1133番地
TEL: 0765-83-1100 (内線: 331) FAX: 0765-83-1109
発行: 朝日町議会 編集: 議会だより編集委員会



撮影場所: 大屋海岸